



事業実施内容

- ▶ 生分解性新素材を用いた農業用フィルムを日本からルワンダへ送り、現地パートナーを通じて農業現場で使用することで、フィルムの機能性・耐久性・効果を検証。また現地パートナーの成形メーカーに原料を送り、ルワンダの既存成形機械を用いて、生分解性素材原料の加工できるかを実験。
- ▶ 生分解性新素材を開発した国内共同事業パートナーから専門チームを二回ルワンダへ派遣。ルワンダで現地パートナーや関係省庁・関係機関とも意見を交わし商業化へ向けた具体的な道筋を検討。



事業成果

- ▶ 事業を通じ、ルワンダ農業セクターでの日本とは異なる環境や条件下でも、日本で開発された生分解性資材の有効性を十分に確認できた。また現地既存設備でもフィルム加工ができることを確認。また資材を使用する現場から多くの情報・有用な要望を得ることができた。
- ▶ 環境規制の厳しいルワンダで今後事業を展開していくための手順・必要条件等について各方面から情報を入手。また事業推進にあたってサポートを得るためのネットワーキングも環境省・農業省・投資局・基準局・UNグループ等と構築できた。

今後の事業展開

- ▶ 今回の事業期間より長いスパンで資材を使用した場合の機能性・耐久性についての検証が必要。また農業セクターの中でも農産品毎でもニーズが異なるため、商業化する上で各ニーズにどのように応えていくかも検討していく。
- ▶ 商業化に向けては、商品に対して国が指定する特定機関の認証を取得し、その上で環境規制局から商業生産への許認可を受ける必要あり、今後も関係省庁・関係機関との連携が重要。
- ▶ 具体的な生産・販売方法（工場、設備投資、マーケティング等）及びマーケットインしていくための製造コスト達成に向けた施策を練り、必要に応じ更なる補助金制度の活用も視野に入れながら事業パートナーとの関係を深化させていきたい。